

# ふれあい

発行年月

令和4年11月

発行者

**Secca** 島根県グラウンド・ゴルフ協会

〒699-0825 出雲市神西新町49 中尾 允 方

TEL・FAX (0853)43-8833

E-mail info@shimane-gga.com

ホームページ http://www.shimane-gga.com/

印刷

(株)報光社 TEL(0853)63-3939

## 令和4年を振り返って

島根県協会 会長 城山 勝吉

今年を振り返って見ますと、誰もが「コロナ対策」だと答えられる事だと思います。本当にコロナに振り回された1年でした。しかしながら感染者数の増減を繰り返しながらも、今年は緊急対策や蔓延防止対策による行動規制が幸いなことになく、我々の活動に大きな支障は有りませんでした。各ブロックの活動、島根県協会の事業の活動には、ブロック役員・会員、県協会役員各位の細心の注意を払いながら手間暇をかけて活動をして頂いたお陰で、会員からの感染者が出なかったことは大変に有り難く、ご同慶に耐えません。

特に、大きな事業でありました第26回中国地区交歓大会には593名が参加をされるなかで、日本協会会長園山和夫様、島根県知事丸山達也様のご臨席をいただき、滞りなく立派に終えましたことに感謝申し上げます。なかでも県協会理事の皆様には3日間に亘り其々の役務を熟して頂き、後日、園山会長から本大会が近来にない立派な大会だったとお褒めの言葉を頂いたところであります。

本大会の成功を後年の参考にして頂きながら、会員及び県協会役員一丸となって島根県協会の発展に繋がって行けたらと、願っております。



顧問	理事	事務局長	事務局長	副会長	会長	名誉会長
森山 益吉	飯橋 勇嗣	坂本 典隆	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
藤間 武	松村 基樹	和田 勝代	和尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
三島 茂	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
春日 安正	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
長田 安正	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
村上 勝史	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
澄川 裕美子	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
萩原 子ヨ子	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
小田 弘治	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
山根 啓宇	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
小林 誠	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
千原 昭保	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
門谷 みゆき	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
藤井 晃代	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
山本 稔	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
小村 収	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
築森 寛喜	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
田原 智恵子	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
山根 洋治	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
宮廻 茂	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
足立 璋光	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
田辺 良治	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅
水野 静二	田中 勇嗣	和尾 允	中尾 允	門脇 要治	城山 勝吉	倉井 毅

令和4年度・5年度  
島根県協会役員名簿

## ふるさと島根の会報発刊に寄せて

公益社団法人  
日本グラウンド・ゴルフ協会  
会長 園山 和夫

島根県協会の会報への寄稿をお願いされましたことを大変光栄に思います。

ふるさと島根を離れて50有余年を経ましたが、生まれ故郷への思いが次第に強くなっているように感じるのは歳を重ねた証かもしれません。

“人生は旅である”とよく言われますが、自分の人生を振り返ってみますとまさにそう思います。出雲で学生時代までを過ごしましたが、その後、縁あって和歌山、東京、函館、釧路、大津、横浜で勤めましたので、全国を旅した人生でもありました。赴任したいすれの土地でも知己に恵まれ、私にとって大きな財産となりました。その中には今も懇意にいただいているグラウンド・ゴルフ関係の方も沢山いらっしゃいます。日本協会とのかかわりは、函館の大学に勤めていた頃に指導者委員に就いたのが最初ですから既に35年も前になります。日本に生涯スポーツの概念が定着しつつあった頃で、会員も年々増加していった時期でした。

島根県協会は平成2年に設立されましたので、私が日本協会にかかわることになった頃は創成期であったと思います。それにもかかわらず、設立当初から全国規模の大会を積極的に開催され、それを契機に協会を強固にしていかれた先人たちに心から敬意を表したいと思います。更に、先人たちが蓄積された実績を基盤にしつつ協会を一層発展させてこられた歴代の役員各位にも心から敬意を表します。殊に、平成29年にはスポーツ庁長官等の来賓を迎えて、記念すべき第30回全国大会を盛大に開催されたことは、島根県協会はもとより日本協会の歴史に大きな足跡を残しました。

一方、現在、高齢化に伴う会員減少、年金支給年齢の引上げに伴う会員確保の困難性、公共交通機関の廃止に伴う会員の足の確保など協会を巡る課題が山積しているのも事実です。しかし健康長寿社会の実現にグラウンド・ゴルフが果たしている社会的役割などを考えますと、新たな会員の発掘や確保に叡智を集め、未来に向けて更に発展していく魅力ある組織にしていくことが求められています。

そのため、日々楽しくプレーされている皆さまには、一緒にグラウンド・ゴルフを楽しむことのできる仲間を一人でも多く増やすことにも注力していただき、島根県協会の組織力を一層高めていただきますようお願いいたします。

私は平成28年から日本協会の会長を務めておりますが、それも島根はもとより全国のグラウンド・ゴルフ関係の皆さまの大きな支えがあるからにほかなりません。今後とも皆さまのご支援とご協力を心からお願いいたします。おわりになりましたが、島根県協会の一層の発展と皆さまの益々のご健勝を祈念申し上げ、会報に寄せることばといたします。

## 島根県協会の会員数の現状

島根県協会の会員は、国内で新型コロナウイルス感染症の確認された2020年度以降大きく減少しました。2020年度は前年度比239名減、2021年度は前年度比302名減、2022年度は前年度比200名減となり、この3年間で741名減少（2019年度比18%減）しました。県協会会員の減少は、県協会の活力と財力の減退をもたらします。会員の皆様には、さらなる会員確保をお願いします。

島根県協会の会員数の推移

年 度	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
会 員 数	4,222名	4,207名	4,144名	3,905名	3,603名	3,403名
前年度比	-63名	-15名	-63名	-239名	-302名	-200名

## 第26回中国地区交歓大会開催！

第26回中国地区グラウンド・ゴルフ交歓大会が、6月1日（水）・2日（木）に島根県立浜山公園で開催されました。この大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により2年延期されましたが、中国地区から593名（鳥取県：69名、岡山県：131名、広島県：67名、山口県：91名、島根県：235名）が集まり、久しぶりにプレーと交流を楽しみました。

開会式では、公益社団法人日本グラウンド・ゴルフ協会の園山和夫会長の挨拶があり、丸山達也島根県知事からは祝辞をいただきました。大田市協会の田中宏さんと楢野裕子さんの力強いプレーヤー代表宣誓、園山会長・丸山知事・各県協会会長による始球式の後、3グループに分かれて、プレーが行われました。その結果、島根県プレーヤーは地の利を活かし、6名が入賞しました。



第26回中国地区グラウンド・ゴルフ交歓大会入賞者

順位	Aグループ			Bグループ			Cグループ		
	県名	氏名	打数	県名	氏名	打数	県名	氏名	打数
1	島根県	岡崎 廣樹	28	島根県	熱田 晴俊	28	鳥取県	松原 茂春	28
2	山口県	岡部 節子	32	山口県	武居 均	30	鳥取県	松本 紘	30
3	岡山県	佐伯千枝子	32	岡山県	藤原 清	31	島根県	橘 誠一	30
4	岡山県	川上 光輝	33	鳥取県	小浜 登	34	広島県	柳川 稔	30
5	島根県	山居 勉	34	鳥取県	房安 一也	34	岡山県	藤井 靖夫	31
6	島根県	松本 頌子	34	広島県	川島 潔	34	島根県	市場 勇	31

グラウンド・ゴルフは、鳥取県泊村（現 湯梨浜町）の関係者が村内にあったスポーツ用品メーカー・アシックスと協力し、生涯スポーツとして開発された。スポーツの勝つということのみでなく、ホールインワンをマイナス3とし、エチケット・マナーを重視する爽やかなものに仕上げられた。

私が GG に出会ったのは、平成の初めごろ出雲市大津町の公園で知り合いの若い人が2～3人でクラブとボールで遊んでいるのに出会ったのが最初だった。その後、地元の神西体協から出雲市体育協会主催の GG 競技に2人の選手を派遣し、一定の成果を収めた。平成9年職場を定年退職したあたりから本格的に遊びはじめた。そして島根県東部の GG 場へ仲間と一緒に遊び歩いた。そのうち仲間の大半が普及指導員資格を取得した。そして当然ながら仲間から出雲支部協会、県協会への役員も出てきた。私も神西地区、出雲支部、県レベルの役員をやってきた。

昨年、隣郷の N さんが「森山さん、今日、出雲ドームでの大会で50メートルの第一打のマーカをボール位置より3メートルもホールポストに近いところに置かれたので、マーカ的位置が違う旨指摘したが、(うんそうか)という態度でトトロいてはくれませんでした。」「どこの人で名前もわかっていますよ」と私に話された。私は言った。「それ以上は言えないし、強硬に本来の位置に戻すよう指導もできないですね」と分かったようなことを言っただけだった。その後、県協会の会合で同じ話をしたが、どうにもならないという話になった。しかも、県内には同じようなことをする人が何人かいるとのことだった。もう！ 手が出ないですね。

私は、かつて全国大会で同じグループの人から「私は懲罰委員会の委員長です」と言われたことを忘れられない。よくもそんな会を作ったなど今でも覚えています。しかし、懲罰委員会のようなものを組織したい気持ちはよく理解できる。

GG には、他のスポーツ競技のように厳密な競技規定がない。緩やかなエチケット・マナー・ルールのみである。それはあなたの常識を信頼しているからに他ならない。友達・仲間を信じ、正々堂々とプレーを楽しみましょう。



### ホールインワンカード達成者

NO.	団体名	氏名	達成数	達成日
1	八雲町協会	山崎 治滋	屋外 10個	令和1年9月26日
2	大社町協会	植村 清治郎	屋外 10個	令和3年9月15日
3	大田市協会	岡田 洋治	屋外 10個	令和3年11月2日
4	斐川町協会	青木 実	屋外 10個	令和3年9月15日
5	大田市協会	窪田 良造	屋外 10個	令和4年3月25日
6	斐川町協会	植田 輝男	屋外 10個	令和4年4月15日
7	大田市協会	大野 泰哉	屋外 10個	令和4年5月16日
8	平田連盟	土江 和文	屋内 10個	令和4年7月5日
9	多伎町協会	山本 明正	屋外 10個	令和4年9月28日
10	大田市協会	渋谷 次夫	屋外 10個	令和4年9月28日
11	出雲支部協会	成相 卓雄	屋外 10個	令和4年9月28日
12	平田連盟	福田 孝吉	屋外 10個	令和4年10月18日
13	大田市協会	江木 章	屋外 10個	令和4年10月18日
14	八雲町協会	大川 憲	屋外 10個	令和4年6月28日
15	八雲町協会	稲田 勉	屋外 10個	令和4年10月20日
16	松江市協会	野津 辰子	屋外 10個	令和4年10月20日
17	松江市協会	山根 信男	屋外 10個	令和4年10月20日
18	湖陵町協会	大峠 達雄	屋外 10個	令和4年10月18日
19	松江市協会	木村 誉	屋外 10個	令和4年9月28日
20	玉湯体協GG部	森脇 レイ子	屋外 10個	令和4年10月18日
21	出雲支部協会	榎野 豊子	屋外 10個	令和4年10月18日
22	出雲支部協会	橘 誠一	屋外 10個	令和4年11月2日
23	八雲町協会	山崎 治滋	屋外 20個	令和4年11月2日
24	出雲支部協会	内田 裕明	屋外 10個	令和4年11月2日
25	宍道町協会	八幡 登	屋外 10個	令和4年11月2日
26	宍道町協会	八幡 秋子	屋外 10個	令和4年11月2日
27	松江市協会	松本 英夫	屋外 10個	令和4年11月2日

グラウンド・ゴルフは、「いつでも」「どこでも」「だれでも」出来る生涯スポーツでありながら、私の地域では町営の総合グラウンド以外に楽しめる場所がありませんでした。そこで、有志の方と相談し、常設のグラウンド・ゴルフ場を造ろうとの思いで廃校になった学校の校庭を見つけました。幸いなことに、校庭の管理に苦慮している町役場の理解もあり、高齢者の健康増進・地区住民との交流・校庭の管理を条件に、この校庭を借用して常設のグラウンド・ゴルフ場を造ることになりました。

行動力のある方を代表者として、4名で「隠岐 G・B（じいじ・ばあばの略）クラブ」を結成して地域の皆さんにも呼びかけ、草刈りや草抜きをして校庭を整備しました。小規模校のため、校庭は狭くコースづくりは苦勞しましたが、何とか標準的なコースが完成し、「いつでも」「どこでも」「だれでも」楽しめる憩いの場としての常設グラウンド・ゴルフ場が出来ました。昨年10月には、第1回交流大会（オープン大会）を行い、今年も2回目の交流大会を行いました。大会終了時には看板の前で「はいポーズ」で笑顔です。

新会員も増えてきたので、ルール・マナーの指導に戸惑いながら、県協会事務局のアドバイスを参考にしながら指導していますが、会員の上達も早く、喜びがプレーに活かされ楽しんでいます。また、老人会の練習に参加し、大先輩への指導はおこがましいけど、「あ～そうか」と指導を快く受入れていただき、指導を理解してプレーをしていました。

夏休みには、公民館主催の放課後こども教室事業「にこにこデイキャンプ」に隠岐 G・B クラブから4名がボランティアとして参加し、子ども達にグラウンド・ゴルフの楽しさを指導しました。1時間たっぷり指導するなか、子ども達の真剣な姿に胸をうたれ、感動とともに元気をもらいました。「また、やりた～い」の声に見送られ、手を振って帰ってきました。

隠岐 G・B クラブでは、週2日（月・木）の練習日を定め、毎月交流大会を行っています。代表者の方が1ヶ月間の個人のスコアを作成してくれるので、成績表が配布されると、「次は頑張るぞ～」「上達したな～」等の声もあり、楽しいひと時です。

このような活動のなかで協会員の確保には至りませんが、クラブの会員が3級普及指導員として加わりましたので、協力してグラウンド・ゴルフの普及に努め、今後、2級普及指導員として頑張っていきたいと思っています。



先日、GG 発祥の地、鳥取県の泊に行きました。昨年に続いての2回目となります。前回に比べて少しはうまくなってきたかと思いつつ、アウトとインと岬の3コースを2回で計6ラウンド回りました。いずれのコースも良く整備されており、岬コースは少し難しく設定されていますが海が見えて素晴らしい展望です。6月の暑い中ではありましたが、GGを十分に堪能できました。まだ行ったことのない方には是非ともお薦めしたいと思います。高速で二時間で行けるため、前回は日帰りでしたが、今回は山陰の観光キャンペーンを活用して、三朝温泉に泊まったの楽しい旅となりました。

最近はこのキャンペーンを活用しての小旅行に合わせてGGを楽しんでおり、3月には浜田の美又温泉泊まりで、金城の今福スポーツ広場へも行きました。ここは傾斜があつて難しいコースもありましたが、芝が整備されており、楽しむことができました。しかしながら、使用料が浜田市民が300円に対してその他は600円で少し高いかなと感じました。

さて、私は、地元松江をはじめ周辺のGG場で、多くの方々と練習や大会を通じてGGを楽しんでいます。ドームのような屋内でのGGも天気によらずに良い点もありますが、やはり外で気持ちよく打つ方がすっきりしますよね。しかし、土のコースには草が生えるし、芝のコースも伸びるとボールが飛ばなくなり、特に女性は苦勞されると思います。晴れの日が続くとよく転がり弱く打ったつもりでも出てしまったり、伸びた草に当たって左右に曲がったりしていやになってしまいます。GG場の状態は皆に平等ですよと言われてもやはり良い状態でやりたいものです。こうした気持ちでGG場に行き、きれいに整備されていると本当にありがたいと思います。

私は、松江市手角のGG場へよく練習に行きます。ここは、土のGG場で地元の方がほぼ一人で管理されています。すぐ伸びてくる草と悪戦苦闘されているのを見るにつけて感謝、感謝と思っています。また、私は、木次出身のため、墓参りに帰った時に、木次の河川敷のGG場を利用させてもらうことがあります。先日行ったらすごく良い感じになっておりびっくりしました。皆さんで整備されたのでしょうか。これからも、管理されている方々に感謝しつつ、大いにGGを楽しみたいと思っています。



## 第1回 HATACHI 杯島根県大会開催！

HATACHI 杯グラウンド・ゴルフ大会は、主催者のグラウンド・ゴルフ用具メーカー羽立工業株式会社が同社のグラウンド・ゴルフ用品を愛好しているプレーヤーへの日頃の感謝の意を込めて、全国各地で開催されています。

島根県協会では、近年、会員が著しく減少しています。この要因の一つとして、会員になってもメリットがないとの声を聞きます。県協会では会員メリットを実感してもらうため、ホールインワンカード事業や会員ブロック大会の開催等を行ってきました。今年度はさらに会員メリットを実感していただくため、羽立工業株式会社の冠大会を会員限定大会として開催することとしました。

第1回 HATACHI 杯グラウンド・ゴルフ島根県大会を、7月5日（火）に出雲ドームで開催しました。この大会の募集人数は640名とし、これを超過した場合は抽選によるものであります。会員の皆さんの本大会への期待は高く、募集人数を大きく超える参加申込があり、また、この大会に参加するため新規に会員登録された方もありました。このような状況から、主催者と協議した結果、全ての希望者（776名）に参加していただくこととしました。

第1回大会は、期待外れの面もあったと思います。来年度の大会については、第1回大会の参加者の意見もふまえて検証し、主催者とも協議しながら本大会の魅力アップを図っていきたいと思います。



大東グラウンド・ゴルフ協会の概況は次の通りです。

会員数 111名、会長 落合博吉、理事 13名、幹事 18名、監事 2名

御多分に漏れず、会員数については年々減少し、現在 111名となっています。また、現在の会員の平均年齢は 78歳となっています。傾向としては、高齢あるいは健康上の理由で会を離れていけます。一方、新たな加入者は少なく、加入されてもこれまた高齢者という状況です。

そんな中ではありますが、大東 GG 協会の活動内容を紹介します。月曜日・水曜日・金曜日の午前中 2 時間は、大東丸子山公園で練習会をしています。50 人前後の会員の皆さんが参加しています。



(集合して、まずはラジオ体操からスタートです。  
イチ、ニー、サン、シー)

《春》 丸子山の桜を眺めながら 4 月は「春季はまもと杯」、6 月には「植田杯」

主には、会員あるいは大東町内のグラウンド・ゴルフ愛好者に声掛けをして開催しています。

「今年もまげに桜が咲いたがねー」「そげそげ」

《夏》 熱中症に気をつけながら、それでも練習会。

「えらいのくが、せわねかね?」「たばこ、しーしーだわ」

《秋～冬》 10 月には、他のエリアの皆さんにも案内して「大東親善大会」

10 月～11 月にかけては、「秋季はまもと杯」「普及指導員大会」

「年末コンペ」などを開催しています。

年間をとおしては、毎月月末には「月例杯」、また年 2 回ですが「グループ戦」も行っています。

令和 3 年度の練習日は 120 日でした。100 日以上出席された会員は、約 20 人でした。他にこれといった楽しみも少ない高齢者会員ではありますが、いつまでも楽しく、元気にグラウンド・ゴルフを！！をモットーに楽しんでます。



(桜の花を眺めながら、今日も練習会)

2021 年度ホールインワン基金一覧表

単位：円

NO.	団体名	基金額	NO.	団体名	基金額
1	島根県協会	138,511	13	出雲市協会	35,600
2	安来協会	6,200	14	加茂町協会	4,900
3	松江市協会	50,500	15	大東協会	4,500
4	美保関町協会	12,200	16	大田市協会	33,000
5	八雲町協会	32,800	17	仁摩町協会	4,700
6	八束町協会	14,400	18	邑智協会	2,900
7	東出雲町協会	21,000	19	江津市協会	24,550
8	鹿島町協会	53,500	20	桜江町協会	10,000
9	出雲支部協会	80,200	21	金城町協会	9,700
10	出雲支部協会神西	9,100	22	津和野町連盟	65,300
11	斐川町協会	38,500	23	益田市協会	232,900
12	大社町協会	7,600	24	西ノ島町協会	3,000
				合計	895,561

## グラウンド・ゴルフルール Q & A

第25回島根県2級3級普及指導員研修交歓大会が、令和3年11月2日（火）に出雲健康公園で開催されました。その研修会での質疑応答の要旨をまとめましたので、参考にしてください。

**Q1** グラウンド・ゴルフでは、「エチケット」と「マナー」を守ってプレーをしようと言われる。「エチケット」と「マナー」の違いは。

**A1** 一般的には次のように言われています。「エチケット」は、周りの人が不快にならないようにするための礼儀作法（人間が本来持っている思いやりや優しさからくる気配り。例えば、構えたら遅滞なく打つ）。「マナー」は、社会的に望ましいとされる礼儀作法（行動や約束事に沿った言葉・態度。例えば、プレーヤー集合時間を守る）。一方、「ルール」は、規則・決りのことで、必ず守らなければなりません。ルールを破った人は、基本的には罰を受けることにもなります。

**Q2** 同じ組のプレーヤーで高齢等の理由で当人からの申し出により、先に打った人が代わりにボールを取り除き、マークすることは出来るか。

**A2** 高齢者や身体の不自由な方から事前に申し出があれば、同組のメンバーの承諾を得て、協力してあげて下さい。ただし、ホールインワンは誰でも嬉しいものです。その場合は本人がボールを取るまで待ってあげて下さい。

**Q3** 1打目のボールがホールポストの近くに止まったので、「お先に」と2打目を打ったら、強く打ちすぎて50cm以上離れてボールが止まった。この場合の処置は。

**A3** ワンクラブヘッド以上の連打は出来ません。正しくマークして次の打順まで待って下さい。

**Q4** ホールインワンになったボールを本人がボールを取り上げる前に、次の打者が打ったボールがホールインワンなり、先にホールポストに止まっていたボールをはじきだした。この場合の処置は。

**A4** 両者ともホールインワンとなります。前打者がホールポスト内のボールを取り上げる前に次打者がボールを打つことは危険です。くれぐれも安全に配慮しプレーして下さい。



## 鳥取県協会・島根県協会交流親善大会開催！！

2022年度鳥取県協会・島根県協会交流親善大会が、令和4年4月26日に出雲ドームで開催されました。この交流親善大会は、2019年に第1回大会が鳥取県で開催され、毎年、両県交互で実施することになっておりましたが、コロナ禍のため2年ぶりの開催となりました。本大会には鳥取県協会から69名、島根県協会から123名のプレーヤーが参加し、交流と親善を深めました。

順位	島根県協会			鳥取県協会		
	団体名	氏名	打数	団体名	氏名	打数
1位	湖陵町協会	横山 明義	42	米子市協会	佐久 均	47
2位	斐川町協会	青木 ハル工	43	境港市協会	渡辺 真紀夫	48
3位	八雲町協会	水野 静二	43	境港市協会	松本 徹雄	50
4位	八雲町協会	森本 広	43	青谷支部	山本 勲	50
5位	八雲町協会	山崎 治滋	48	関金支部	太田 洋子	50
6位	かけやGGC	影山 恵子	48	気高支部	矢野 政晴	51



## 編集後記

第7波が7月以降島根県でも拡大し、大会の開催が心配されました。主催者はコロナ感染防止対策を示し、参加者の皆さんは、会場入り口での体温確認、消毒、マスクの着用等の感染防止対策を遵守して頂きました。幸いにも一人の感染者、クラスターの発生もなく、令和4年度の大会を計画通り、天候にも恵まれ、開催できました。大会参加者の増加を皆さまの協力で達成、より楽しい大会にしていけたらと思います。（足立璋光）